

2010. 12月

品質月報

Monthly Quality Report

発行部署 : サンシン電気(株) 品質保証部

12月号 INDEX

12月号 INDEX

PAGE 3 …品質方針

PAGE 4 …今月のトピックス

今月のテーマは…
全国体力テスト:福井っ子、体力一等賞!

PAGE 5 …今月の品質状況

11月は市場不良3件

PAGE 6 …今月の品質状況

市場不良率推移

PAGE 7 …品質状況詳細

市場不良発生状況 (工程別、客先別)

PAGE 8 …品質状況詳細

クレーム発生状況 (クレーム発生推移、客先別)



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果と品質マネジメントシステムの効率的な運用により、お客様のニーズを満たす製品開発と安定的な製品供給をおこない、電機業界および社会へ貢献して参ります。

1. 事業活動において、いかなる場合も品質マネジメントシステムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遂行を通し品質の向上につとめて参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた品質マネジメントシステムの継続的な改善につとめて参ります。
4. 品質マネジメントシステムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成 18年 7月 1日
サンシングループ
代表 石井宏宗



石井宏宗

今月のトピックス

全国体力テスト:福井っ子、体力一等賞!

文部科学省は、小5と中2を対象とした10年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(全国体力テスト)の結果を公表した。

握力、五十メートル走、立ち幅とびなど8種目の合計点(公立)は小5、中2の男女とも福井県が1位。

過去2回の調査と比較して点数、順位とも大きな変動はなく、文科省は「自治体や教育委員会による長年の取り組みの差」と分析している。

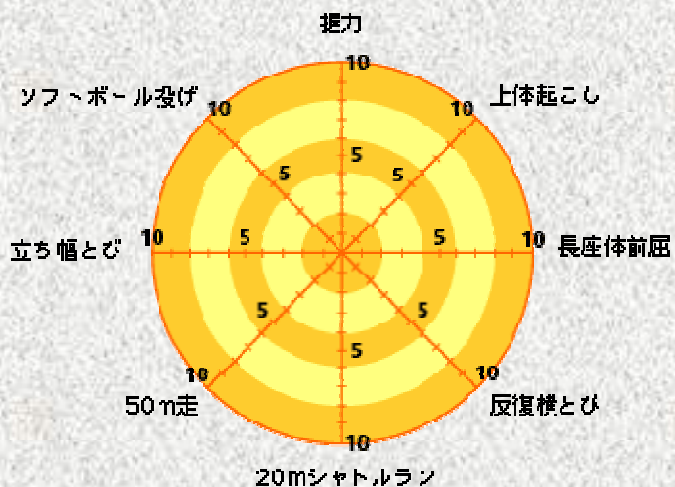
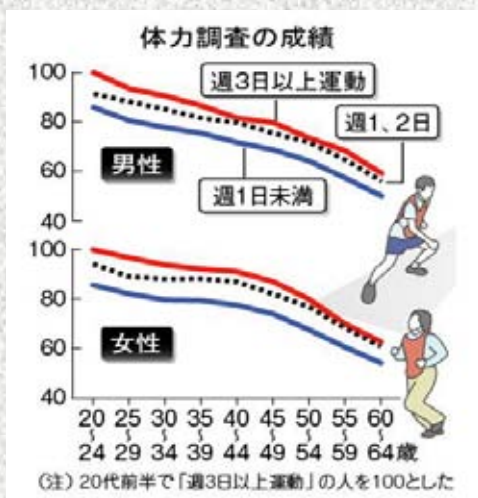
調査は08年度に始め3回目。

これまで全員参加だったが、昨年の行政刷新会議の事業仕分けで予算縮減を求められたため、今回は抽出率を18.5%程度に設定。4~7月に小5、中2の各約21万人を対象に調査した。

調査に携わった順天堂大学の内藤久士教授は「学校内の取り組みの成果が出たと見られるが、さらに改善するには、家庭や地域でも運動の時間と経験を増やす必要がある」としている。



	小5男子	小5女子	中2男子	中2女子
千葉	4位 56.54	5位 57.32	3位 45.08	3位 52.16
東京	34位 53.54	32位 54.07	46位 38.66	41位 45.78
石川	7位 55.65	8位 56.78	8位 43.74	11位 49.88
大阪	46位 52.42	47位 52.43	47位 38.38	44位 45.11
平均	54.36	54.91	41.54	47.99



品質についても取り組みにより成果に差が出てくると思います。さらに品質を改善させるための取り組みを、今後は実施して行きたいと思っています。(品証 林)

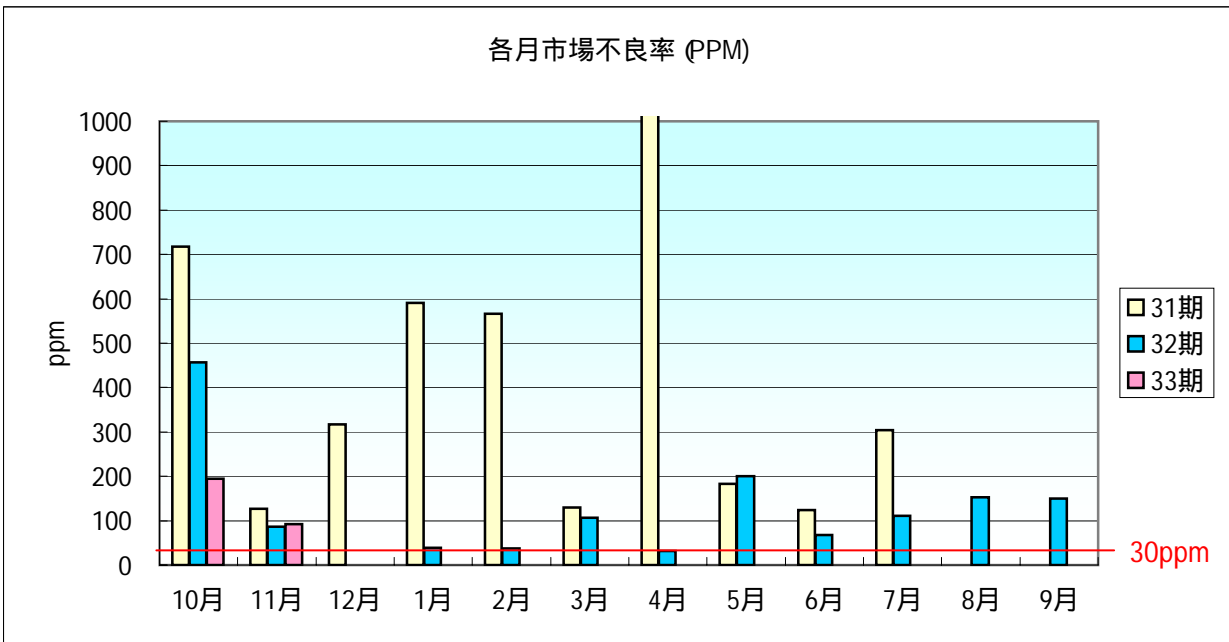
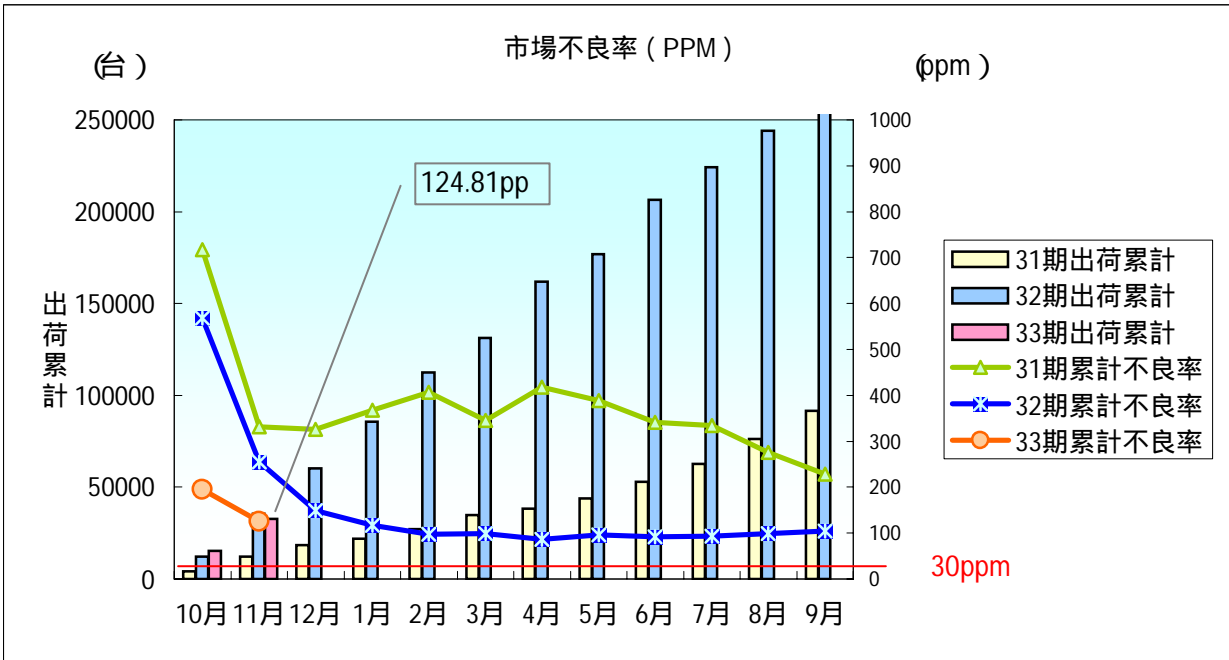
今月の品質状況

33期の旗印

納入不良率 目標 ……30ppm

33期は30ppm以下を目標にしております。
現時点での累計不良率は**124.81ppm**となっております。

不良率は減少傾向にはありますが、ZDには至らず。
大幅な減少を実現させるためには連続でZDを達成させる必要があります。単純不良撲滅のための地道な取り組みと、品質向上のための全体の意識レベルアップが必要です。

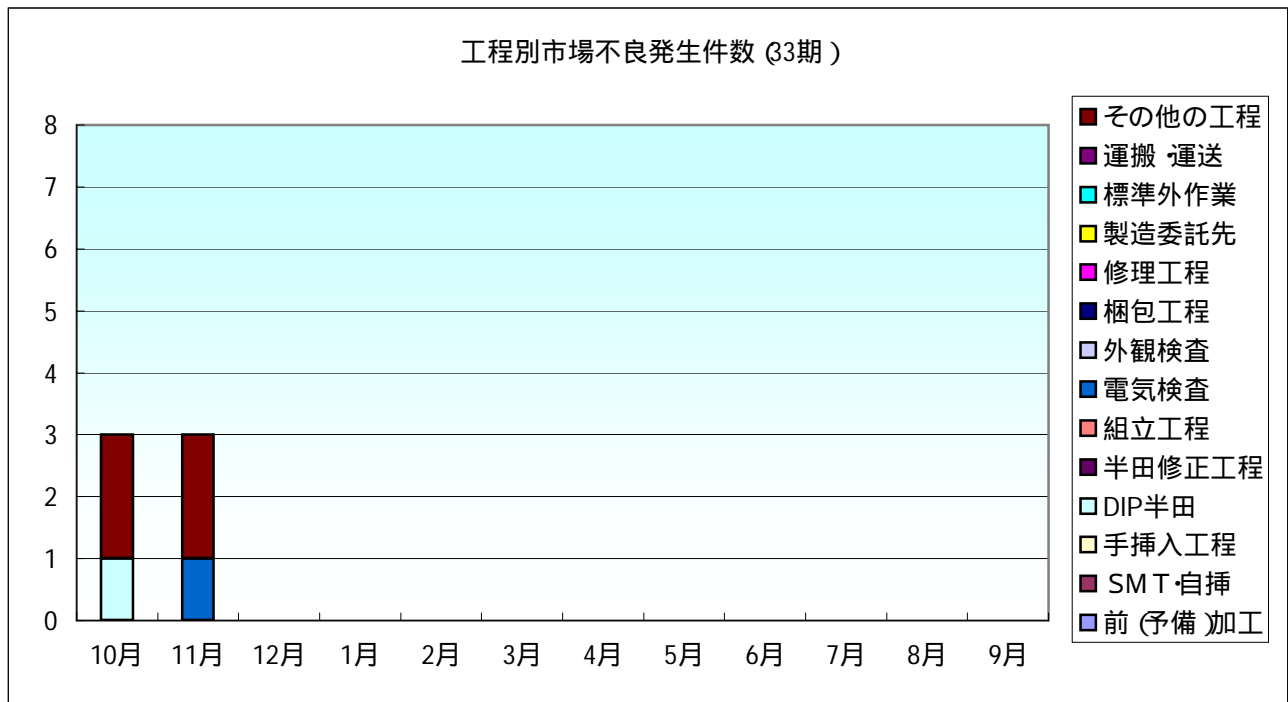


11月の単月不良率は91.73ppmです。
昨年度から11ヶ月連続でZDの達成月がありません。各月単位の不良率が100ppm前後で安定してきています。品質会議の成果も、残念ながら今のところ数字には現れてきておりません。

品質状況詳細

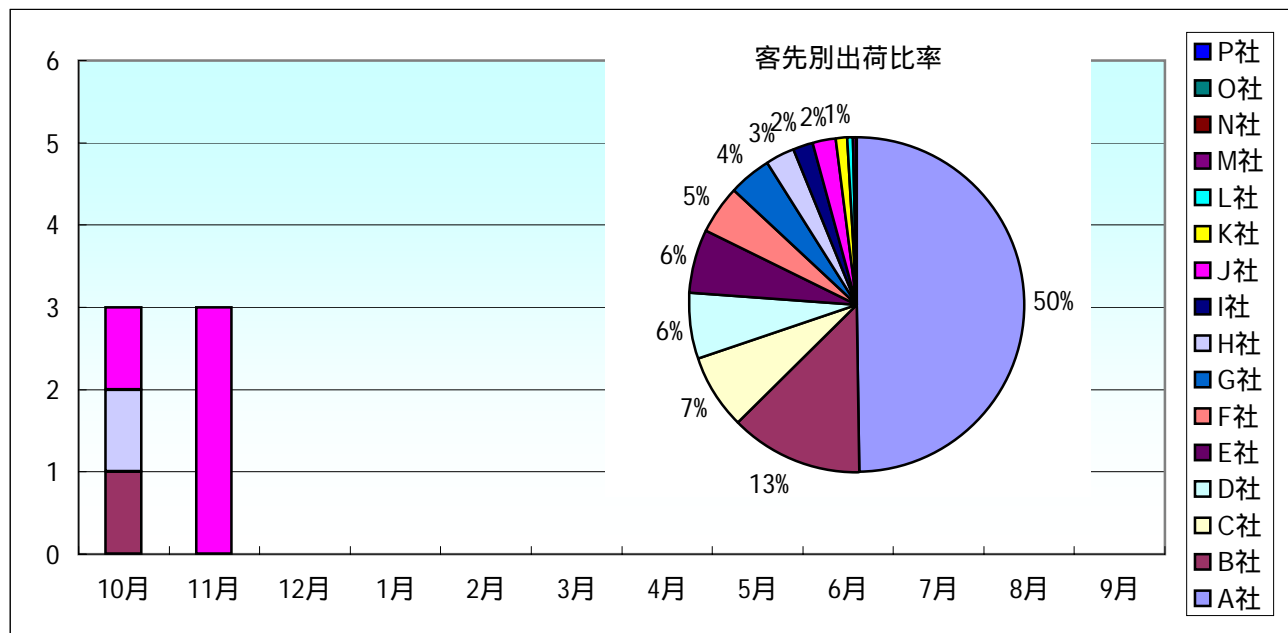
その1) 原因別、並びに工程別市場不良発生状況

工程別不具合



11月発生不良は3件とも、いわゆる後工程での発生です。最近の不具合の傾向として後工程での不具合の発生が非常に目立ちます。特にコーティング関係の不具合が連続して発生しておりますが、これまでに無かった新しい工程での不具合であり、これまでと

客先別不具合



客先別累計不良発生率

J社 4件/1000台 (4000ppm)
 H社 1件/1298台 (770ppm)
 B社 1件/6118台 (163ppm)

となっており、J社が極端に悪くなっております。

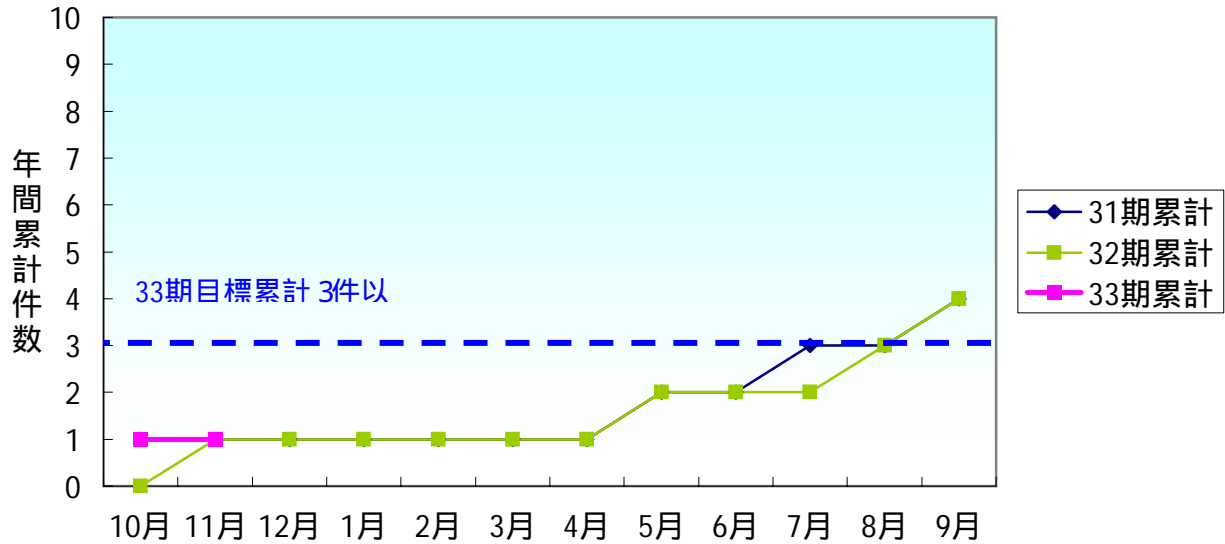
品質状況詳細

その1) クレーム発生推移状況

クレーム発生推移

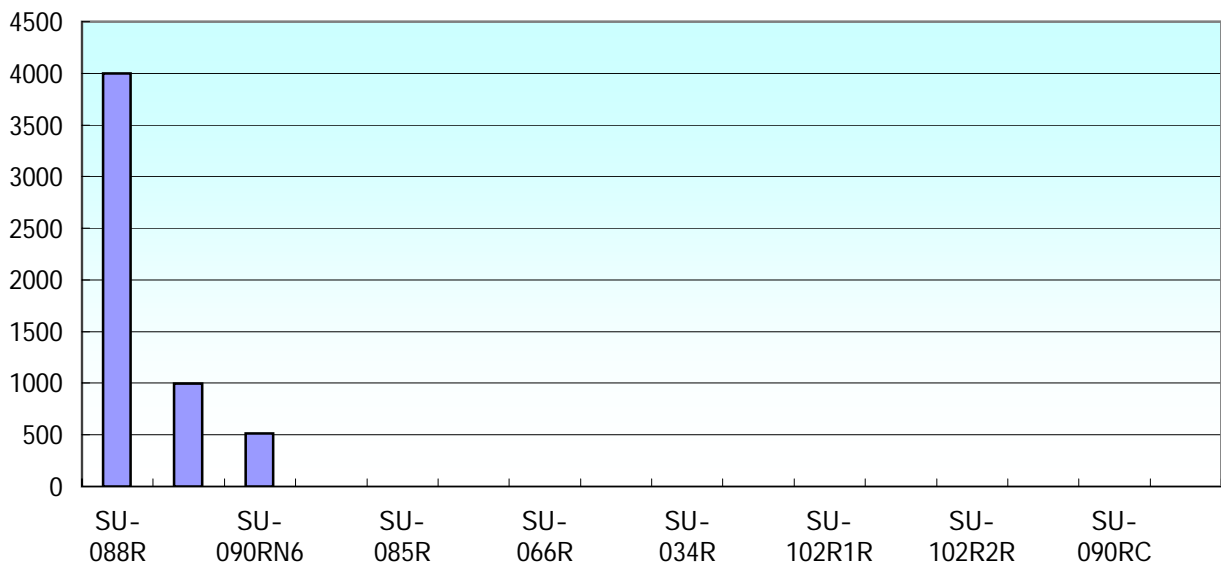
「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に、当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し改修の場合

対前年度クレーム件数推移 (33期)



11月のクレーム不良は発生しておりません。しかし、クレームに近い市場不良は3件発生しており、今後具体的な手を打たなければ、いずれ確実にクレームにつながるものと思われます。

機種別累計不良率



SU-088R (J社) 4000ppmと極端に不良率の高い機種となっております。昨季も最も不良率の高かった機種であり、品質改善の最重要機種にして、取り組みを行って行きます。